

監査報告

公益社団法人 岡山県文化連盟
会長 若林 昭吾 様

平成28年 5月 25日

監事 山本 哲之進 

平成28年 5月 26日

監事 甲島 厚 

平成27年4月1日から平成28年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行について監査しました。その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類などを開覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業等に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 1) 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等及び財産目録の監査結果

過年度における職員の不正行為が判明した。この事象については、事実関係とその経緯を検証するとともに、早急に再発防止策を検討し必要な措置を講じるよう理事会に報告します。

なお、本年度の会計については、計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を重要な点において適正に表示しているものと認めます。